

第23回

三遠南信サミット2016 in 東三河

い
県境連携の蓄積を活かした
三遠南信地域の創生
～ともに生きる未来を目指して～

資|料|集



2016.2.15日 ●穂の国とよはし芸術劇場PLAT／●ホテル アークリッシュ豊橋／●ホテル アソシア豊橋

目次

① 基調講演

「これからの地方創生について」内閣府地方創生推進室次長 諸戸修二氏	別冊
「神山プロジェクト～創造的過疎から考える地方創生～」NPO法人グリーンバレー 理事長 大南信也氏	3
「三遠南信の芸能文化の力」静岡県立大学名誉教授 須田悦生氏	13

② 分科会

①「道」分科会

(1)「新東名高速道路(豊田東JCT～浜松いなさJCT)の開通と整備効果」	18
(2)政策の基本方針1 「中部圏の中核となる地域基盤の形成」重点プロジェクト	25

②「技」分科会

(1)「豊橋市における海外展開の取り組み」	30
(2)政策の基本方針2 「持続発展的な産業集積の形成」重点プロジェクト	43

③「風土」分科会

(1)「民俗文化財の宝庫 三遠南信 ― 無形民俗文化財を日本遺産へ ―」	46
(2)政策の基本方針3 「塩の道エコミュージアムの形成」重点プロジェクト	56

④「山・住」分科会

(1)「奥三河・東栄町で育まれた26年の軌跡～地域を愛し、土地に根差す覚悟が未来を創造する～」	60
(2)政策の基本方針4 「中山間地域を活かす流域モデルの形成」重点プロジェクト	67
(3)政策の基本方針5 「広域連携による安全・安心な地域の形成」重点プロジェクト	68

③ 参考資料

(1)三遠南信エリアマップ	69
---------------	----

基調講演 ① 資料

「これからの地方創生について」

内閣府地方創生推進室次長

諸戸修二 氏

【別冊】

「神山プロジェクト～創造的過疎
から考える地方創生～」

NPO 法人グリーンバレー 理事長

大南信也 氏

【1】創造的過疎とは？

過疎化の現状を受け入れ、外部から若者やクリエイティブな人材を誘致することによって人口構成を健全化させたり、多様な働き方を実現できる**ビジネスの場**としての価値を高め、**農林業だけに頼らない、バランスのとれた、持続可能な地域**を目指すもの。

【2】地方や過疎地における地域課題

雇用がない！ 仕事がない！

- ①若者が古里へ帰って来られない。
- ②移住者を呼び込めない。
- ③地域を担う後継人材が育たない。



【3】神山プロジェクト

① **サテライトオフィス** (IT、映像、デザインなど働く場所を選ばない企業の誘致)

- ・2015年11月現在、12社がサテライトオフィス設置、本社移転、新会社設立
- ・合計30名新規雇用。数年後に30程度の新たな雇用が生まれる見込み
- ・エンジニアやプログラマーだけでなく、営業部門(オンライン)も展開

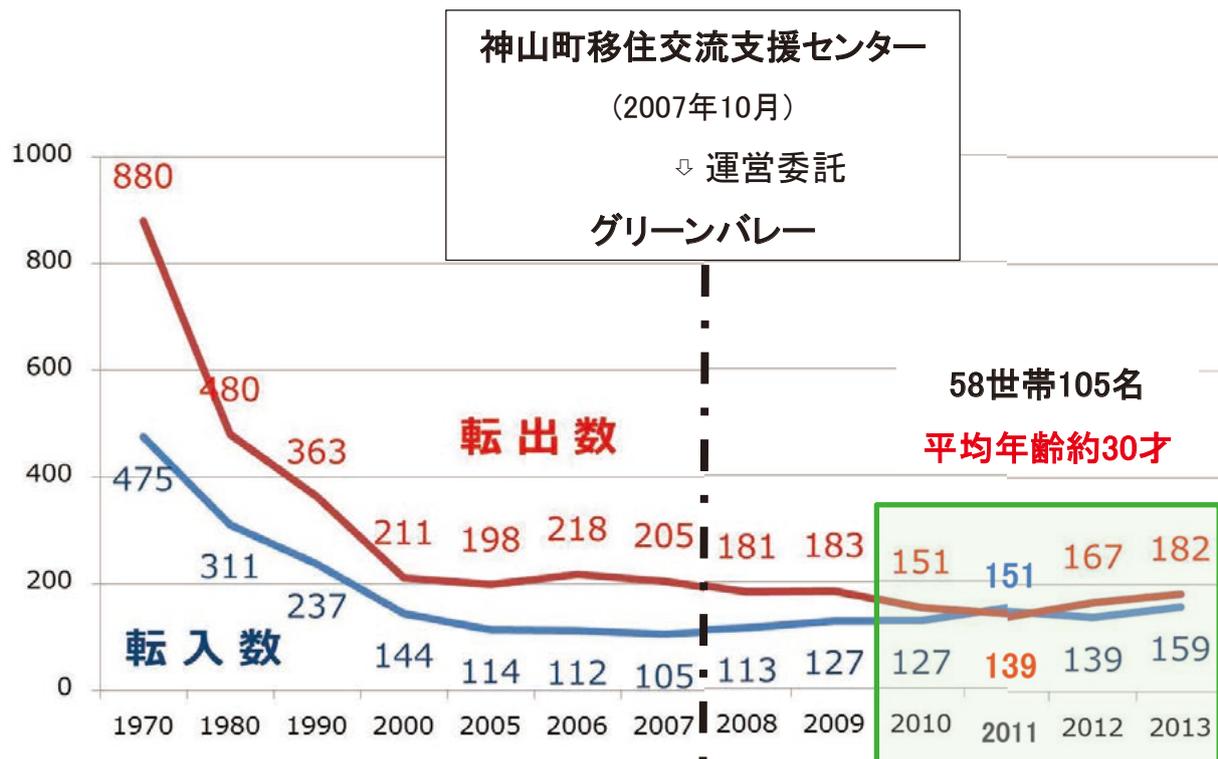
② **ワークインレジデンス** (町の将来にとって必要になる働き手や起業者の誘致)

- ・ピストロ、カフェ、パン屋、ピザ屋、靴屋、ゲストハウス…などが開業
- ・商店街への展開によって、今までに類を見ないような中山間における商店街モデルの誕生

③ **神山塾** (厚生労働省の基金訓練・求職者支援訓練による後継人材の育成)

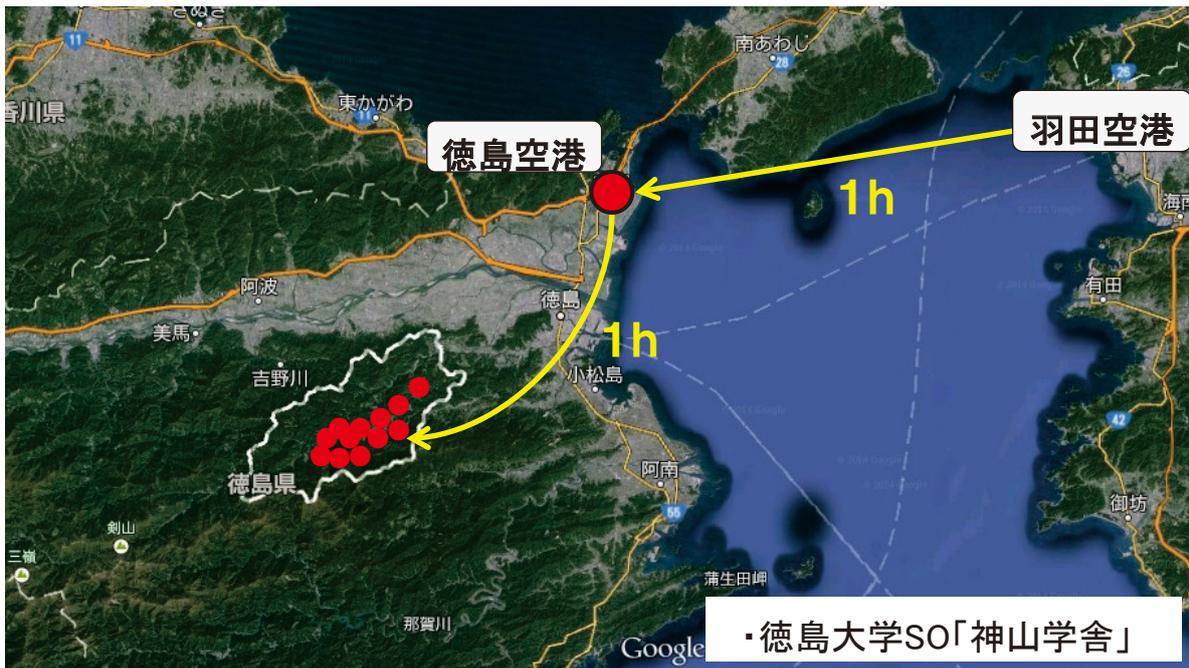
- ・訓練生の属性: 独身女性、30才前後、首都圏出身、クリエイター系が多数
- ・6期77名修了。移住(約50%)・SO就職(10名)・婚活(カップル10組誕生)
- ・2015年11月より第7期実施(30名が町内4企業において5か月間の職業訓練受講中)

① 2011年度社会動態人口増(町史上初)



② サテライトオフィスの進出

ITベンチャー・デザイン・映像関連企業など12社



東京(羽田空港)から飛行機・車で約2時間

グリーンバレーの軌跡

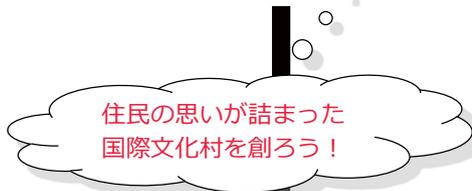
1991. 3. 3 アリス里帰り推進委員会 (青い目の人形の米国への里帰り)

1992. 3. 3 神山町国際交流協会



徳島県新長期計画(97年~06年)
とくしま国際文化村プロジェクト

1997. 4. 18 国際文化村委員会 (※アイデアキラーの出現)



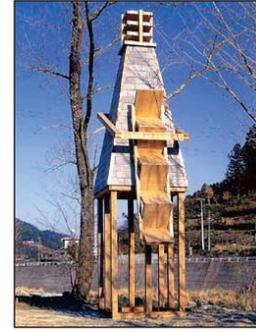
アドプト・プログラム
(道路清掃ボランティア事業)



国際芸術家村
(神山アーティスト・イン・レジデンス)

2004.12. 1 NPO法人グリーンバレー

神山アーティスト・イン・レジデンス (KAIR)



芸術家(日本人1名・外国人2名)招待。住民が制作の支援

「アートによるまちづくり」における“二つの手法”

① 見学に訪れる観光客

☛ 「評価の定まったアーティストの作品」を集める！

① 資金が潤沢でない。

② 専門家がない。

⇒ 作品ではなく、人に焦点！

② 制作に訪れるアーティスト

☛ 滞在満足度を上げ、神山町の持つ「場の価値」を高める！

自費滞在を希望するアーティストに対して、宿泊・アトリエ等のサービスを有償提供することによって、**ビジネス展開**を模索



情報発信 (ウェブサイト「イン神山」の制作)

ウェブサイト『イン神山』

プランニング・ディレクション:

西村佳哲氏、トム・ヴィンセント氏



アートでビジネス！ ⇒ 移住需要の顕在化

ワークインレジデンス

町の将来にとって、必要と思われる
「働き手」「起業家」を逆指名



パン屋さん
開業しませんか？



デザイナーさん
いらっしゃい！

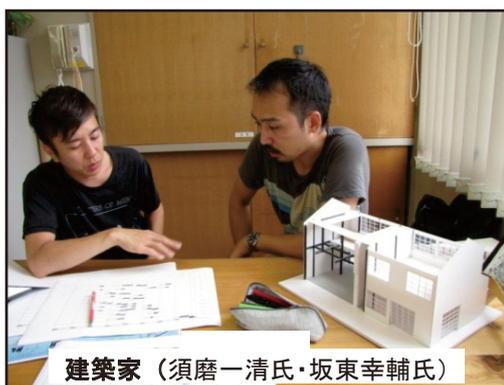
事前に職種を特定することにより、町のデザインが可能に！

オフィスイン神山(空家改修プロジェクト)

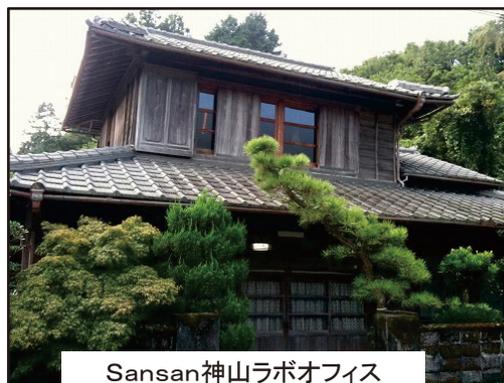


クリエイターがお試し滞在できる場づくり

サテライトオフィスはヒトノミクスから生まれた！



神山に集まる人の思いやアイデアを一緒に紡いでいく中で誕生！



Sansan(東京都渋谷区)



プログラマー、エンジニアだけでなく、**オンライン営業**も！



本社の循環滞在者 ⇒ 常駐者(**移住者**) ⇒ 開発拠点化(**雇用**)

プラットイーズ(東京都渋谷区)



テレビの番組情報(メタデータ)などを放送局に配信する事業



外観は古民家、内部は最先端！

若者が魅力を感じる職場の誕生

ワークインレジデンスによる商店街の再生

オフィス・クリエイター・アルチザン・レストラン・商店の集積



新たな人の流れや循環の創出

神山塾（人材育成事業）

6ヶ月間の求職者支援訓練（厚生労働省所管）

2010年12月開始・6期 77名修了



「独身女性」「20代後半～30代前半」「東京周辺出身」
「クリエイター系」(デザイン、編集、カメラワーク)

- ① 移住(約50%) ② SO雇用(10名) ③ カップル誕生(10組)

※ 第7期神山塾(2015年11月より、30名が町内4企業で訓練受講中)

サテライトオフィス・ビストロ効果



(移住者)



(移住者)



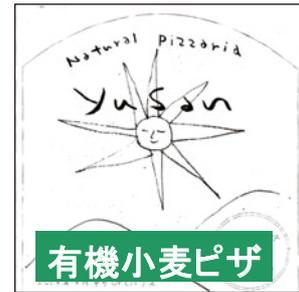
(旧住民)



(移住者)



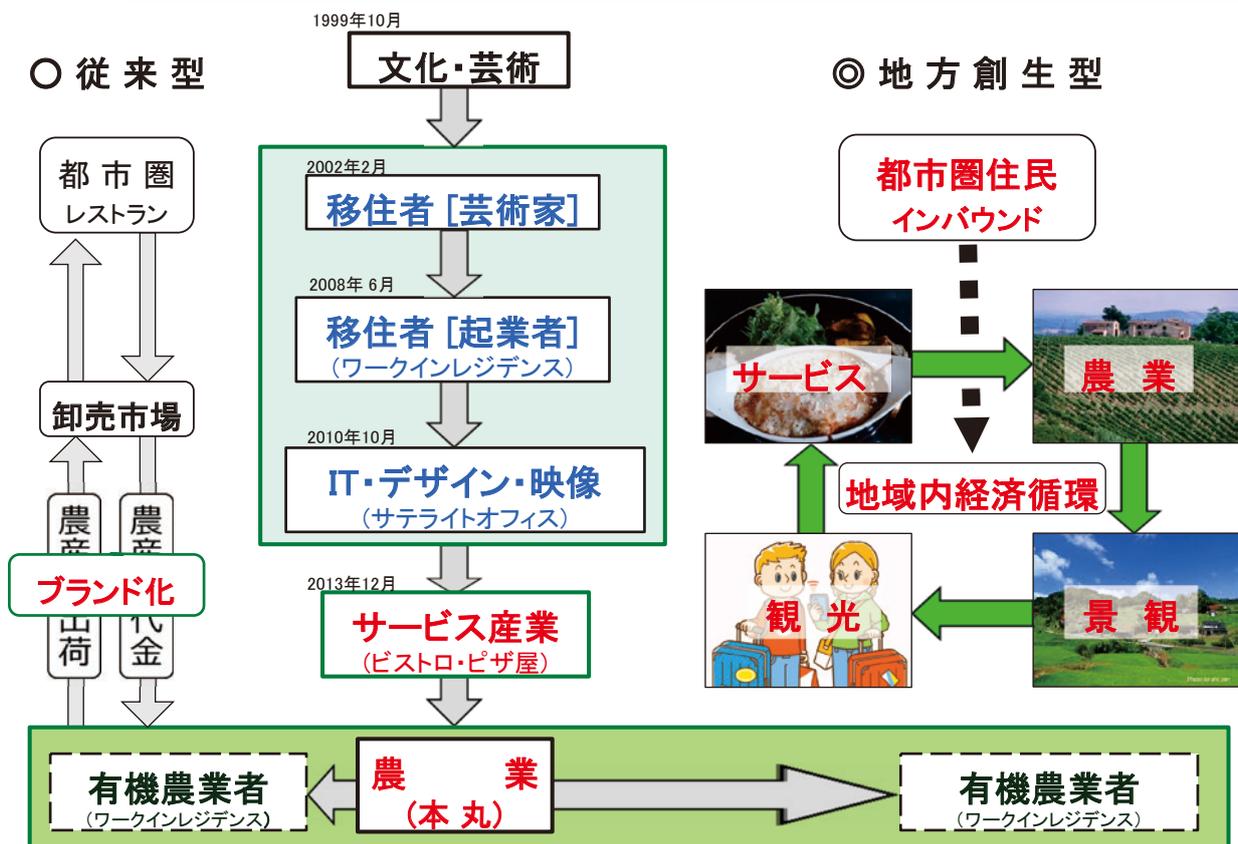
(移住者)



移住者

オーガニック食文化を共有する人材の集積・循環

地域内経済循環による地方創生モデル



「三遠南信の芸能文化の力」

静岡県立大学名誉教授

須田悦生 氏

「三遠南信の芸能文化の力」

静岡県立大学名誉教授 須田悦生

- レジュメ
- 1) 水系の文化—芸能と信仰（秋葉・諏訪；修験道）と交流
 - 2) 三遠南信の芸能分布とその特徴—他地域と比較して—
 - 3) 芸能の持つエネルギー—時間軸から見る／空間の広がりから見る—

三遠南信・天龍川水系等の主な芸能とその上演地

冬至祭系の芸能

【花祭】…愛知県東栄町御園・東菌目・月・足込・河内・中設楽・中在家・古戸・小林
下栗代・布川等

豊根村坂宇場・下黒川・上黒川・富山（御神楽祭）（三沢・間黒…休止中）

【花の舞】…静岡県浜松市（旧佐久間町）川合・峯・今田（休止中）（山室・神妻・下平
羽ヶ庄・半場…佐久間ダム建設により廃絶）

【霜月神楽（遠山霜月祭）】…長野県飯田市（旧南信濃村）上島・小道木・八日市場・中
立・木沢・和田・大町・（須沢…休止中）
飯田市（旧上村）下栗・上町・中郷・程野

【お潔め祭】…長野県下伊那郡天龍村神原向方

【冬祭】…長野県天龍村坂部

田楽・田遊び系の芸能

【田楽】…浜松市（旧水窪町）西浦

愛知県設楽町田峯・平山

愛知県東栄町古戸

愛知県新城市（旧鳳来町）門谷・黒沢・（大林…戦後廃絶）

【おこない（おくない）】…浜松市（旧天竜市）神沢・懐山

浜松市（旧引佐町）寺野

【ひよんどり】…浜松市（旧引佐町）川名

念仏踊り系の芸能

【遠州大念仏】…浜松市（浜北区・西区）・磐田市等

【滝沢放歌】…浜松市滝沢町浜松市北区滝沢町

【ほうか】…愛知県新城市源氏・名号・塩瀬・一色・布里

【念仏踊り】…愛知県設楽町田峯

人形芝居…飯田市上郷下黒田・龍江今田

長野県下伊那郡阿南町西条早稲田

長野県上伊那郡箕輪町上古田

(舞台が残る所…長野県松川町福与・豊岡村大宮・泰阜村金野・清内路村下清内路・下伊那郡阿智村丸山・飯田市野池・同市桐林・同市竜岡上川路・同市立石・同市竹佐等 舞台はないもののかつての上演地…同県阿南町杉森飯田市伊豆木・同県下伊那郡阿智村丸山等)

歌舞伎(地芝居・地狂言) …長野県下伊那郡大鹿村大河原・鹿塩

長野県伊那市長谷中尾

愛知県設楽町田峯・豊橋市・新城市

静岡県浜松市(旧引佐町)横尾・旧佐久間町浦川・旧雄踏町宇布見・湖西市

(かつて舞台があったところ…浜松市(旧引佐町)狩宿・田沢・西黒田・別所・的場・矢沢、(旧細江町)岡地、(旧水窪町)水窪・大里・小畑、(旧浜北市)大平・堀谷・宮口、浜松市滝沢・須部・吉影等)

舞楽系芸能…静岡県森町一宮・森町天宮・飯田山名

日本の民俗芸能の分類

(早稲田大学本田安次教授による。一部改変)

神楽

巫女神楽・採りもの神楽

出雲流神楽・岩戸神楽・太々神楽

伊勢流神楽(湯立て神楽・霜月神楽・花神楽・遠山祭等)

獅子神楽(山伏神楽・番楽・伊勢流/尾張流太神楽)

田楽

田遊び・田植え踊り

お田植え神事

田楽踊り

風流

神遊び

太鼓踊り・風流獅子舞

念仏踊り・盆踊り

小歌踊り

作り物風流等

語り物・祝福芸—巫女祭文・千秋万歳・平曲・幸若・題目立・浄瑠璃等

渡来芸— 伎楽・獅子舞・舞楽

舞台芸— 延年・能・狂言・人形芝居・歌舞伎





分科会

資料

※12/3現在、開通日未定につき、当日(2/15)の資料は、内容の一部変更があります。

新東名高速道路 (豊田東JCT～浜松いなさJCT) の開通と整備効果

2016年2月15日

中日本高速道路株式会社

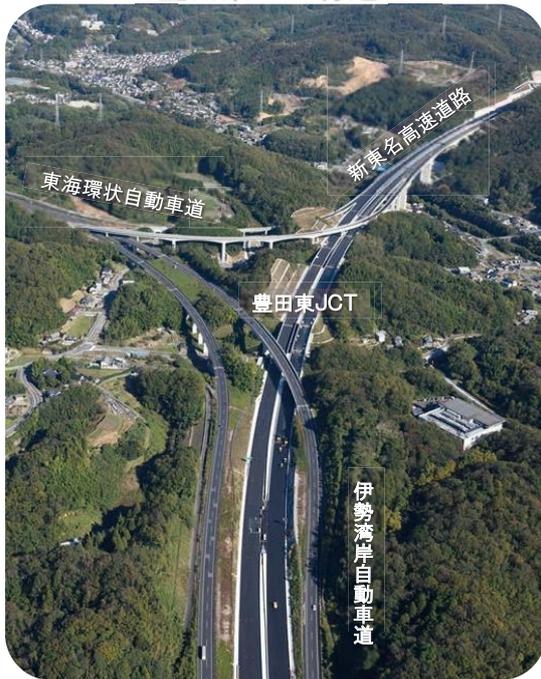


今回の開通区間



開通区間の状況(本線)

＜豊田東JCT付近＞



＜豊川市千両(ちぎり)トンネル付近＞



開通区間の状況(休憩施設)

岡崎サービスエリア(上り線)

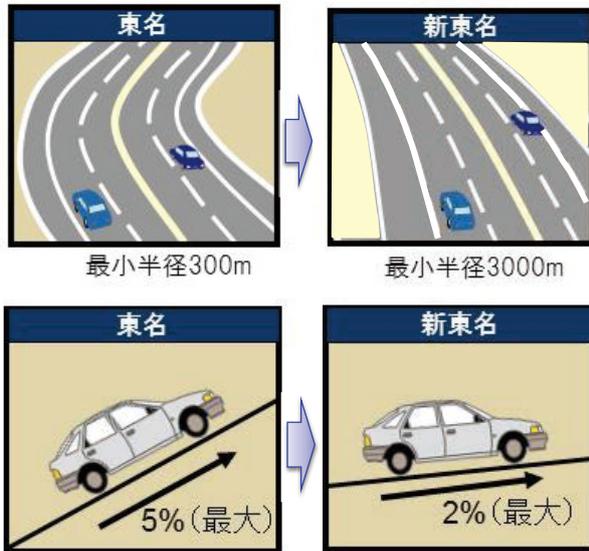


長篠設楽原パーキングエリア(下り線)



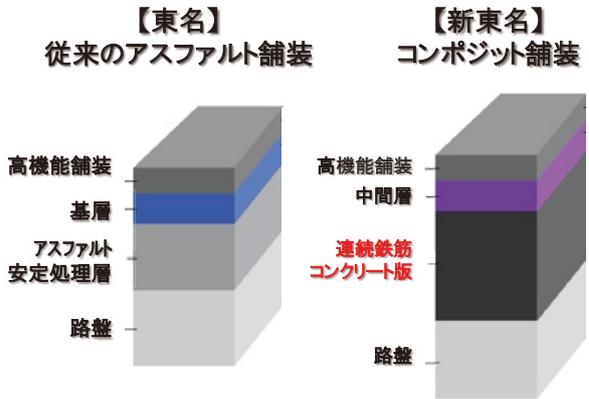
開通区間の特色(走行性)

■ 緩やかなカーブや勾配



■ 耐久性の高い舗装

舗装の一部を鉄筋コンクリート版にすることで、わだちが進行しにくく、補修頻度が低くなります。



開通区間の特色(トンネル内での視認性)

■ 新たなトンネル照明(プロビーム照明)



従来の照明
対称照明では路面が明るく、前の車がやや暗く見えます。



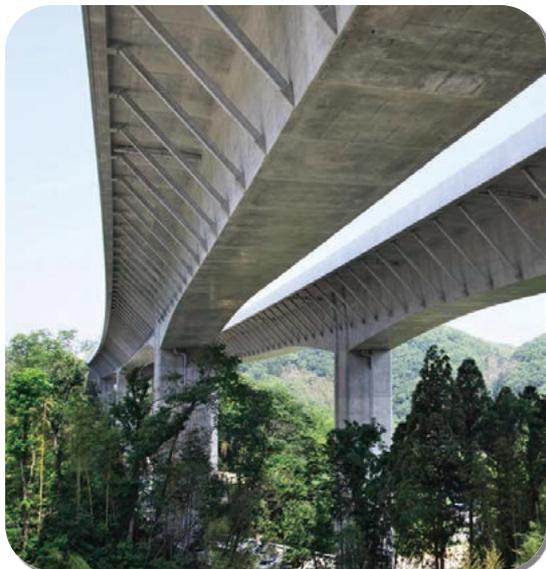
新しい照明(プロビーム照明)
プロビーム照明では路面が暗く、前の車が明るく見えます。



開通区間の特色(橋梁のスリム化・コスト縮減)

橋桁を軽量化することで、これを支える橋脚などもスリム化し、橋梁全体で材料や作業を低減しています。

■ ストラット付PC箱桁橋(郡界川橋)



■ 鋼少数主桁(桜井寺橋)



6

開通区間の特色(地域環境への配慮)

■ 地域性苗木

工事箇所に生育する樹木の種を採取し、苗木にして帰すことで、工事前と同様な自然環境を保持します。



■ 多自然型河川工法

河川改修では、できるだけ段差を設けず、魚道を設置するなど、専門家の意見をいただきながら、水生生物の生息基盤を創出しています。

ナガレホトケドジョウ



7

新たな休憩施設のコンセプト

■NEOPASA岡崎

(上り線)「東海道五十三次の岡崎宿」をイメージ



(下り線)「森のエントランス」をイメージ



■長篠設楽原パーキングエリア

長篠・設楽原の戦いをイメージ
(上り線)「武田軍」をイメージ



(下り線)「織田・徳川連合軍」をイメージ



東名の慢性的な渋滞が大幅に緩和

■東名(三ヶ日JCT～豊田JCT間)では、年間600回程度の渋滞が発生しています。
■この開通によって交通の分散が図られ、大幅な渋滞緩和が見込まれるとともに、交通事故の減少が期待されます。

■東名(三ヶ日JCT～豊田JCT)の交通集中渋滞回数

渋滞の定義: 速度40Km/h以下の状態が、1Km以上かつ15分以上継続した状況を1カウント

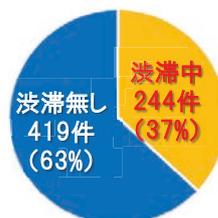


出典: 日本高速道路株式会社交通データ

■東名(音羽蒲郡IC～豊田JCT)の渋滞状況



■東名(三ヶ日JCT～豊田JCT)の交通事故



出典: 日本高速道路株式会社交通データ(2014)

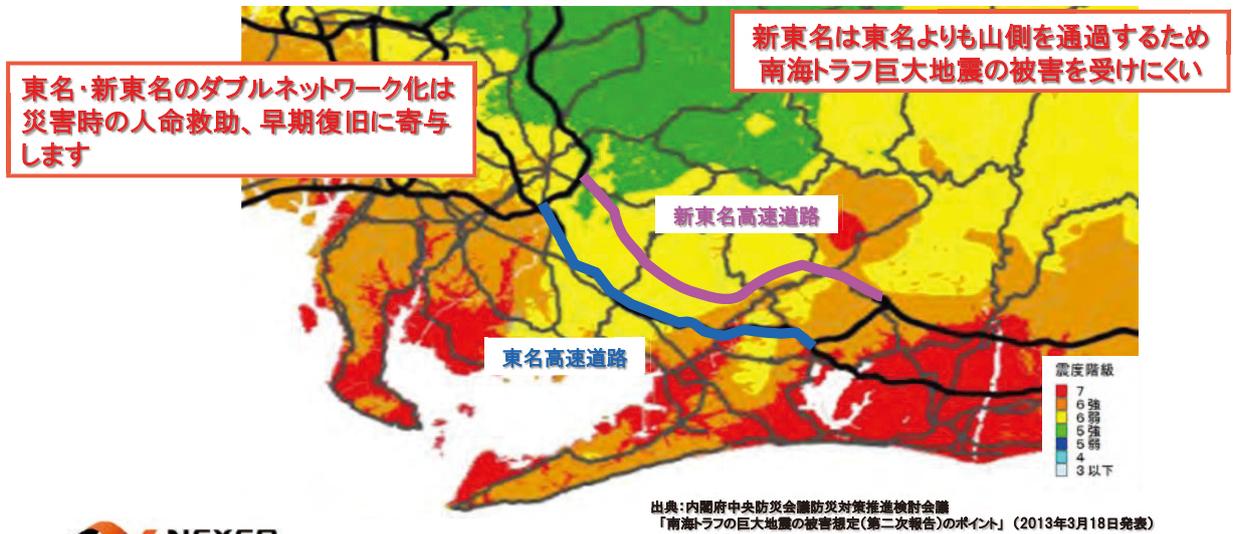
8割削減



大規模災害時の早期復旧への貢献

■ 東名より内陸部に位置する新東名(三ヶ日JCT～豊田東JCT)は、東名より山側を通過するため被害を受けにくく、また東名とダブルネットワークを形成することにより、被災地への進出の際、リダンダンシーが確保され、災害時の救援・救護活動、早期復旧を支援いたします。

＜南海トラフ巨大地震による震度分布(陸側ケース)＞

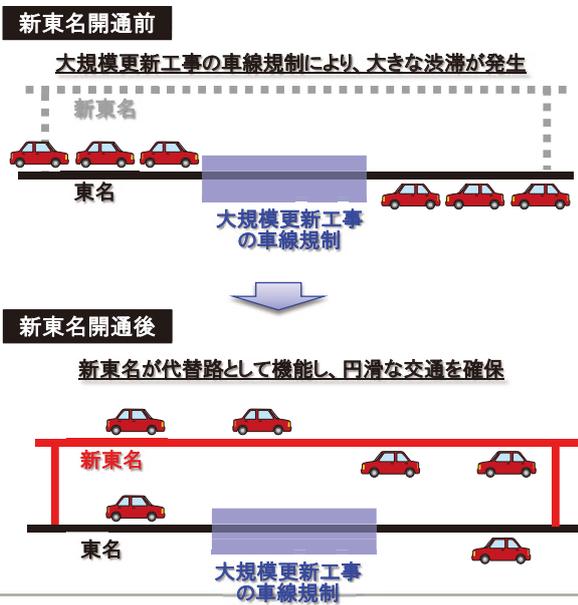
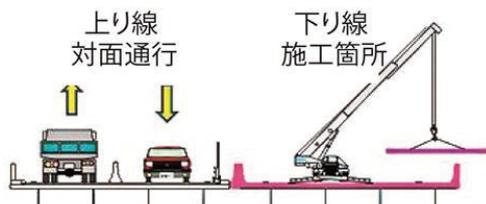


大規模更新工事による交通への影響を軽減

■ 大規模更新工事を実施するためには、長期間に渡る工事車線規制が必要となり、大きな渋滞が予想されます。

■ 新東名(愛知県区間)の開通により、東名の代替ルートとして機能することで、交通への影響軽減が期待されます。

＜大規模更新工事の車線規制イメージ＞



工場立地の促進

- 沿線地域では工場立地件数が横ばいであったものが、近年増加傾向となっています。
- 当該区間の開通により、沿線地域の利便性が向上し、企業立地の増加及び地域産業の更なる活性化が期待されます。

＜東三河・岡崎地域の工場立地動向＞



出典：愛知県「工場立地動向調査(2014年3月)」



＜岡崎東部工業団地＞



＜新城有海工業団地の状況＞



奥三河地域への日帰り観光圏域が拡大

- 新東名(愛知県区間)の開通により、奥三河地域への日帰り観光圏域が約400万人増加すると予測され、来訪者の増加による、地域の活性化が期待されます。

＜奥三河地域の観光資源＞



奥三河地域への日帰り圏域(90分)人口



【算出方法】

- ・奥三河地域(新城市、設楽町、東栄町、豊根村)からの最短所要時間
- ・旅行速度は、民間プローブデータ(GW期間:2014.4.25~2014.5.6)の休日昼間12時間平均旅行速度を適用。
- ・開通後のみ、新東名(浜松いなさJCT~豊田東JCT)、東名(三ヶ日JCT~豊田JCT)は規制速度適用。

※ 国土交通省 名四国道事務所調べ



出典：東三河広域幹線道路網研究会「研究報告書(中間)『東三河ポテンシャル素材リスト』より作成
写真：奥三河観光協議会ウェブサイト

三遠南信地域連携ビジョン 重点プロジェクト



(平成20年3月策定)

政策の基本方針1：中部圏の中核となる地域基盤の形成

① 三遠南信自動車道の整備促進と三遠伊勢連絡道路(伊勢湾口道路)構想の実現

三遠南信 250 万流域都市圏の骨格を形成し、三遠南信地域を太平洋地域と日本海地域を結ぶ日本の中央回廊とするために、三遠南信自動車道の整備促進を働きかけるとともに三遠伊勢連絡道路(伊勢湾口道路)構想の実現に向けた取り組みを推進します。

【活動イメージ】

- ・ 三遠南信自動車道の高規格幹線道路としての全線にわたる早期整備を目指します。特に、(仮)青崩峠道路の早期開通を強く働きかけます。
- ・ 三遠伊勢連絡道路(伊勢湾口道路)構想の実現に向けて関係機関へ積極的に働きかけます。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、国への要望などの活動を進めます。

② 三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備と高速道路へのアクセス路の整備促進による国際ゲートウェイ機能の充実

国際的に競争力のある産業を有する三遠南信地域の国際ネットワークを保持・強化するために、三遠南信地域の国際ゲートウェイとして、三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備、高速道路へのアクセス路の整備を促進することによって、世界に直結した(シームレス)ネットワークを形成します。

【活動イメージ】

- ・ 港湾、空港と高速道路が一体として機能できるように優先的整備を進めるため、国・県等の関係機関に働きかけるとともに、その積極的な利用に努めます。
- ・ 三河港は、世界的な自動車港湾としての機能を充実するとともに、コンテナ物流の機能を強化します。また、(仮)浜松三ヶ日・豊橋道路構想の実現など、高速道路へのアクセス強化、後背地と港湾を結ぶ国道23号バイパスの整備促進を働きかけます。
- ・ 御前崎港は、地域の物流拠点としての機能強化を図るとともに、国道150号や金谷御前崎連絡道路の整備を進めます。
- ・ 中部国際空港及び富士山静岡空港においては、就航本数や国内外定期便の増大など利便性の向上に向けた要望を行うとともに、交通アクセスの向上により地域の回遊性などを高め、観光客、航空貨物等の受け入れ態勢を整えます。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所・商工会等が中心となって国への要望などの活動を進めます。

③ リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置

リニア中央新幹線が整備されることで、首都圏や近畿圏から三遠南信地域への北のゲートウェイとして飛躍的にアクセスが向上し、経済効果も期待されます。内陸部における発展を促進する新たな国土の大動脈として、安全・安心かつ大量高速輸送機関であるリニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置を促進します。

【活動イメージ】

- ・ リニア中央新幹線の早期実現に向けて、全国新幹線鉄道整備法の基本計画から整備計画への格上げを働きかけます。
- ・ 新しく策定される国土形成計画に、科学技術創造立国に相応しいリニア中央新幹線の整備を明確に位置づけるように働きかけます。
- ・ 関係機関と連携、協力し、建設促進の運動や要請活動、調査等を行うとともに、飯田駅実現に向けた運動に取り組みます。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、国等への要望などの活動を進めます。

④ 豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備促進

浜名湖を境として豊橋、浜松に分割されている都市集積を一体化することで、東海道における150万人広域都市を形成し、三遠南信地域の発展を牽引する都市集積を高めます。このため、三遠都市帯において豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備を促進します。

【活動イメージ】

- ・ 東名高速道路、国道1号・23号バイパス、国道151号、国道152号バイパス、(仮)浜松三ヶ日・豊橋道路を結び合わせることで、豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備を促進します。
- ・ 東名高速道路部分については、第二東名高速道路に長距離交通が転換すると考えられ、スマートインターなどを活用して、利用を促進します。
- ・ 豊橋・浜松環状道路を取り巻く地域に対して、県境を越えた広域的な視点（広域調整）により都市構造やインフラなどの資本ストックを有機的に結び付けた基盤整備を進めます。特に広域都市の中心部に位置し、交流や居住など多様な可能性を有する浜名湖ゾーンの活用を図ります。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、整備方針を検討します。

⑤ 県境を越えるマスコミの連携

三遠南信地域のマスコミ機能は、必ずしも一体化されておらず、生活情報等が分断される傾向にあります。住民や企業が県境を越える情報の共有化を進め、交流や企業連携を促進するために、県境を越えるマスコミの連携を促進します。

【活動イメージ】

- ・ 三遠南信地域内の情報連携の基盤として、各マスコミの連携に向けた意見交換を促進します。
- ・ 県境近接地域での、医療情報等の生活情報の連携を働きかけます。
- ・ 「三遠南信版」の紙面確保や共同ポータルサイトの可能性検討、情報交換を働きかけます。
- ・ 県境を越えるCATVの番組流通や、県境隣接地域での他県の民間テレビ電波の受信の緩和を働きかけます。

【推進主体とその活動】

- ・ マスコミ各社と、自治体、商工会議所・商工会、市民団体などと意見交換を行い、連携活動を検討します。



分科会

資料

豊橋市における 海外展開の取り組み



平成28年2月15日（月）
豊橋市 産業部

1



目 次

1. 海外販路開拓に取り組む背景
2. 農産物の取り組み
3. 加工品の取り組み
4. 今後の展開について

2



1. 海外販路開拓に取り組む背景(課題)

(地域産業全体)

- ・中小企業のグローバル化対応支援
- ・少子高齢社会の到来による市場縮小の懸念

(農業が直面する課題) **+**

- ・担い手不足等による農業への危機感
- ・安価な輸入農産物への対抗(TPP)



地域の強みを活かした新たな施策を展開
(市場開拓による将来への不安を払拭)

3



海外販路開拓に取り組む目標

- (1) 強い商品で地域ブランドを確立
- (2) 地域連携による6次産業化、農工商連携を実現

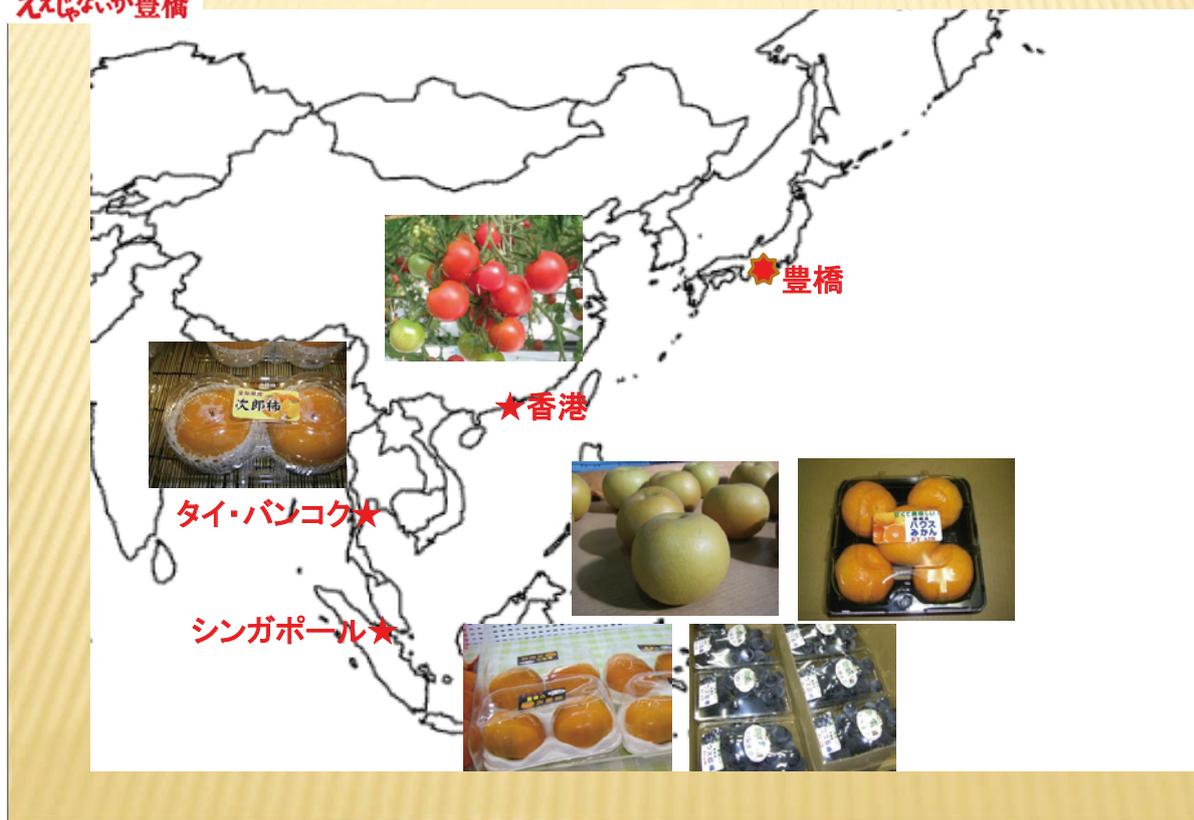


農業を含む地域産業全体
* 経営基盤強化
* 雇用の確保

4



2. 農産物の取組み



農産物の取り組み経過(1)

主な取組み		
平成19年度	アジア各国	<u>サンプル輸出</u>
	タイ	<u>見本市出展</u>
平成20年度	台北、香港	<u>見本市出展、産地フェア開催</u>
平成21年度	台北	<u>見本市出展</u>
	香港	<u>トップセールス(メロン)</u>
平成22年度	香港	<u>トップセールス(柿)、バイヤー招聘</u>
平成23年度	香港	<u>トップセールス(メロン)、産地フェア開催</u>
平成24年度	香港	<u>バイヤー招聘</u>

※下線付きは豊橋田原広域農業推進会議による取組み



農産物の取り組み経過(2)

主な取組み		
平成25年度	香港	トップセールス(プロ向けPR) <u>ミニトマトの販売、バイヤー招聘</u>
	タイ・バンコク	愛知県フェアに参加
平成26年度	シンガポール	量販店での豊橋フェアの実施
	香港	<u>ミニトマトの販売、バイヤー招聘、プロ向けセミナー</u>
平成27年度	タイ・バンコク	愛知県フェアに参加
	シンガポール	量販店での豊橋フェアの実施
	香港	<u>ミニトマトの販売、バイヤー招聘</u>

※下線付きは豊橋田原広域農業推進会議による取組み

7



シンガポール: 量販店での試験販売



ハウスミカン、巨峰

8



シンガポール: インターネット通販での販売



ナシ



シンガポール: 見本市Oishii Japanへの出展

次郎柿





シンガポール:量販店での試験販売

次郎柿



タイ・バンコク:量販店での試験販売

ハウス次郎柿





香港：市長によるトップセールス

現地有名シェフへのPR



13



豊橋田原広域農業推進会議：香港

小売店での販売促進



販売促進プロモーション



香港での
ミニトマト棚



バイヤー招聘：ミニトマト圃場見学

14



豊橋田原広域農業推進会議：香港

プロ向けセミナーの開催



有名シェフによる調理デモ

農協による
プレゼン



多数のシェフが来場



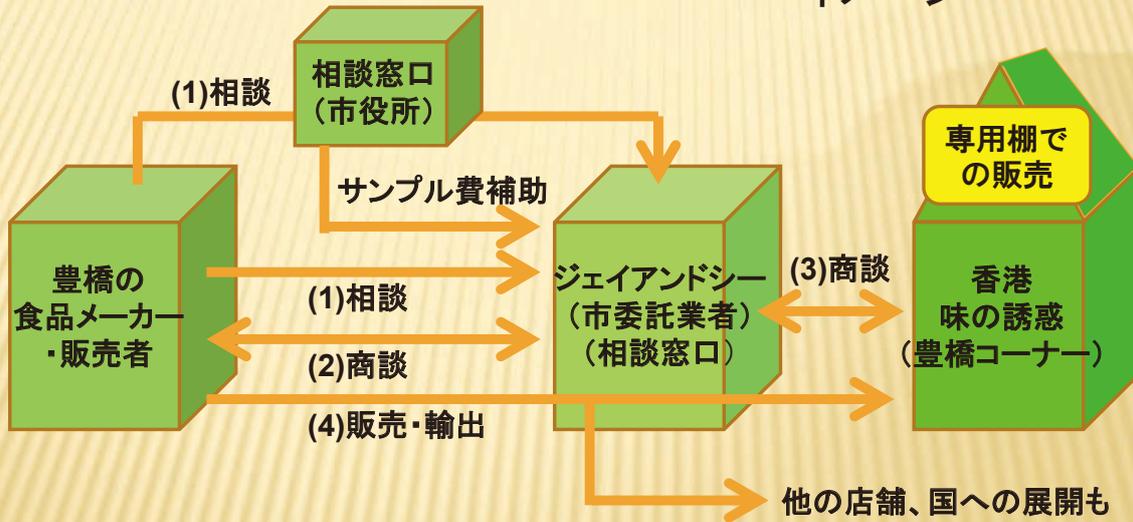
3. 加工品の取組みについて：香港





事業概要(平成26年度～)

イメージ



無料
(通常のビジネス取引のため販売手数料はかかりません)



味の誘惑 豊橋コーナー設置店舗



1	パイチン店	九龍中心部の繁華街で、人口密度が非常に高いことで知られる旺角の東部に位置
2	ホンナム店	MTR紅磡駅と直結したショッピングモール「フォーチュン・メトロポリス」内に位置
3	ティウケンレン店	MTR調景嶺駅の真上に直結する高級マンション「メトロ・タウン」併設のショッピングモール内に位置
4	チンローン店	旧香港空港跡地の再開発エリアに近いショッピングモール内に位置



味の誘惑 店内の様子



味の誘惑 「豊橋コーナー」の取組

豊橋紹介ディスプレイ



豊橋シール



試食アンケートの実施



味の誘惑 「豊橋コーナー」の様子



豊橋コーナー販売実績（H26年度実績）

商品数	企業数
75点 (うち新規43点)	18社 (うち新規9社)

21

味の誘惑 「豊橋コーナー」の売上実績（H26年度）



22



これまでの取り組みから

- ジャパンブランドの強さ
 - ・「日本産(製)」はどこの市場でも高い評価
- 市場の大きさ
 - ・各国の富裕層の購買力は驚異的
- 販売スペースの通年確保が必要
 - ・農産物の供給が終了⇒国内他産地の農産物を販売

質の高い農産物、製品を
通年で供給するシステムの必要性

23



4. 今後の取組みについて

- 高品質農産物の品目(品種)を取りそろえ、通年での供給を可能にする。
- 輸出量を拡大し、商品の販売単価に掛る輸送費用を低減する。(国内他産地との価格競争)

【広域的な取組みを促進】

- ・平成27年度に浜松市、飯田市、豊橋市の農業担当で三遠南信農産品等連絡会議を開催
- ・平成28年度には、浜松市と豊橋市が連携してタイからバイヤーを招聘

⇒三遠南信地域一体となった農産物、加工品の海外輸出事業は**効果的**であり、**効率的**である

24



ご清聴
ありがとうございました

豊橋市産業部

25

三遠南信地域連携ビジョン 重点プロジェクト

(平成20年3月策定)



政策の基本方針 2：持続発展的な産業集積の形成

① 三遠南信ビジネスマッチングの推進

三遠南信地域の地域経済の活力を高め、県境を越えて企業間の交流を深め、新規ビジネスの創出を支援します。

【活動イメージ】

- ・ 三遠南信地域を対象としたビジネスマッチング機会を積極的に創出します。
- ・ 信用金庫等の地域金融機関が連携して、企業・人材情報を蓄積し、企業交流を促進します。また、地域金融機関のサミットを開催します。
- ・ 各地域で開催される産業展示会等では、三遠南信地域内の企業が積極的に参加できるようなPR活動を進めます。
- ・ 県境を越えてビジネスプラン等を持つ企業の発表機会をより多く設けていきます。

【推進主体とその活動】

- ・ 浜松市、豊橋市、飯田市の各商工会議所が中心となり、三遠南信地域経済開発協議会や地域金融機関等の協力・支援を得ながら推進します。

② 国内外に向けた人材・企業誘致の活動促進

「三遠南信」が知名度を高め、国内外へ向けた地域プロモーションを進めるため、三遠南信地域が一体化した人材・企業投資等の誘導戦略をつくり、人材・企業誘致活動を推進します。

【活動イメージ】

- ・ 国内外の将来性豊かな企業を対象とした誘致活動を推進します。
- ・ 海外、国内他地域への情報発信力を強化するため、特徴ある産業集積、クラスター事業や、工業団地、企業立地優遇措置等について、複数言語によるポータルサイトの整備や、相談窓口の充実化を図ります。
- ・ 企業誘致パンフレットの共同制作の検討等、企業誘致活動における連携活動を充実します。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所、商工会等が中心となって、活動を促進します。

③ 特徴ある産業クラスター拠点づくり県境を越えた事業連携

世界的な「ものづくり」地域として継続的な発展を続けるには、新規産業の育成が不可欠となっています。そのために特徴ある産業クラスターを形成するための拠点づくりと、県境を越えた事業連携を促進します。

【活動イメージ】

- ・ 特徴ある産業クラスターとして、オプトロニクス（光電子工学）クラスター、航空宇宙産業クラスター、食農産業クラスター、農工連携、医工連携等の広域拠点づくりを進めます。
- ・ 自動車、鉄道などの輸送用機器や工作機械、ロボット等の産業を重点に、三遠南信全域を対象とした産業クラスターづくりを推進します。
- ・ 各産業クラスターの強化を図るため、三遠南信地域や他地域からの企業参加等を積極的に誘導するためのポータルサイトの整備や、窓口・仲介機能を充実します。

【推進主体とその活動】

- ・ 三遠南信バイタライゼーション協議会が中心となり、はままつ産業創造センター、(株)サイエンス・クリエイト、(財)飯伊地域地場産業振興センター等と連携しながら推進します。

④ 三遠南信地域大学フォーラムの設置

三遠南信地域における人材の育成・定着、技術開発力の強化、文化や芸術の振興などに向けて、地域の総合的な学術研究機能や高等教育機能を高めるために、三遠南信地域の大学・研究機関等の連携を促進する三遠南信地域大学フォーラムを設置します。

【活動イメージ】

- ・ 大学間の意思疎通を高め、地域との連携を促進するために、三遠南信地域内の大学学長による意見交換の場を設けます。
- ・ 単位互換等を促進することで、三遠南信地域の大学が連携した総合大学としての魅力を創出します。また、地域集積が高い農林業分野等について、新規大学の誘致を検討します。
- ・ 大学の総合力を高めるために、各専門の枠を越えた研究者間の交流機会の創設、共同研究を促進します。
- ・ 人材の地域定着を促進するために、県境を越えるインターンシップ事業を促進します。
- ・ 地域との交流として、地域学の創設やコミュニティカレッジとしての役割を検討します。
- ・ 三遠南信地域の戦略的な分野に関して、国際学会誘致など全国の大学や国外の大学との連携を支援します。

【推進主体とその活動】

- ・ 大学、自治体等が中心となって、運営組織を立ち上げ、活動を推進します。



分科会

資 料

民俗文化財の宝庫 三遠南信

—無形民俗文化財を日本遺産へ—

日本民俗学の聖地、三遠南信

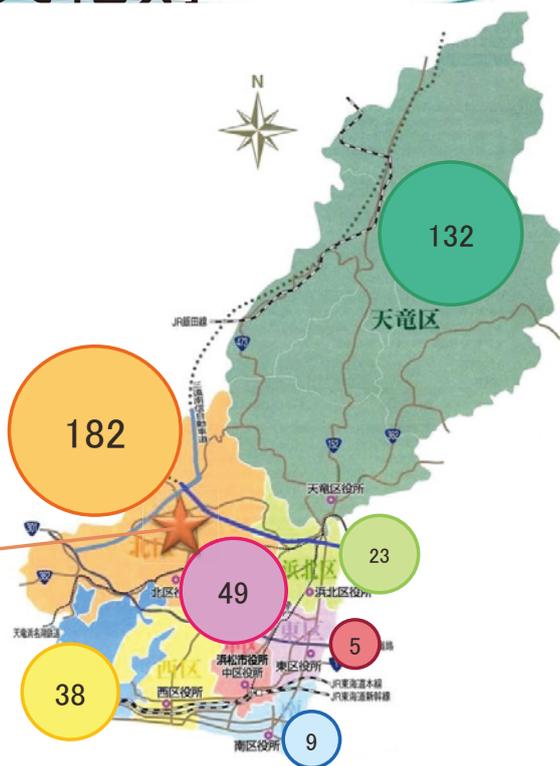
- ・ 三遠南信の県境を越えて広がる無形民俗文化財には、早くから日本民俗学の創始者たちが注目してきました。
- ・ 柳田國男、折口信夫、また宮本常一らがこの地を訪れて取材し、全国に紹介しています。
- ・ 近年、新たな注目が集まっています。



浜松市の指定文化財

- 先の広域合併により、浜松市は全国有数の文化財の宝庫になりました。

(仮称)
浜松地域遺産センター
平成29年1月オープン予定



浜松市に伝わる民俗文化財



懐山おくない
国指定文化財



川合花の舞
静岡県指定文化財

浜松市に伝わる民俗文化財



水窪の念仏踊り
静岡県指定文化財



遠州大念仏(芝本)
浜松市指定文化財

5

無形民俗文化財の継承と復興



横尾歌舞伎
静岡県指定文化財

(下左)雄踏歌舞伎「万人講」
(下右)浦川歌舞伎



6

無形民俗文化財の継承と復興



東久留女木の万歳楽

...



息神社の田歌祭

...

7

継承されている仮面

- ・ 当地域の無形民俗文化財には、仮面が多く伝わっています。
- ・ 現在の能に連なる祖形が見られるのではないかと注目されています。



「懐山おくない」に伝わる面

8

継承されている仮面



6-(不明)

7-鬼

8-鬼



9-鬼

10-箭

11-女郎

浜松出身の画家・秋野不矩が描いた「懐山おくない」の面

継承されている仮面



「西浦の田楽」の面

継承されている仮面

現在は舞が伝わっていない地域も含め、かつてはさらに広い範囲にわたって同様の祭りがあったことを示します。



横山八幡神社に伝わる面

連携に向けて

- ・ 無形民俗文化財の持つ深い精神世界には、世界からの注目が集まっています。
- ・ 県境を越えた連携に大きなチャンスが訪れています。



保存団体連絡会の結成

- ・ 浜松市では、無形民俗文化財保存団体連絡会のみなさまが活動をつづけています。



13

注目を集める無形民俗文化財

- ・ 無形民俗文化財が伝える日本の伝統は、さまざまな角度から注目されています。



静岡文化芸術大学で
開催された
日本中世文学会での
懐山おくないの公演

14

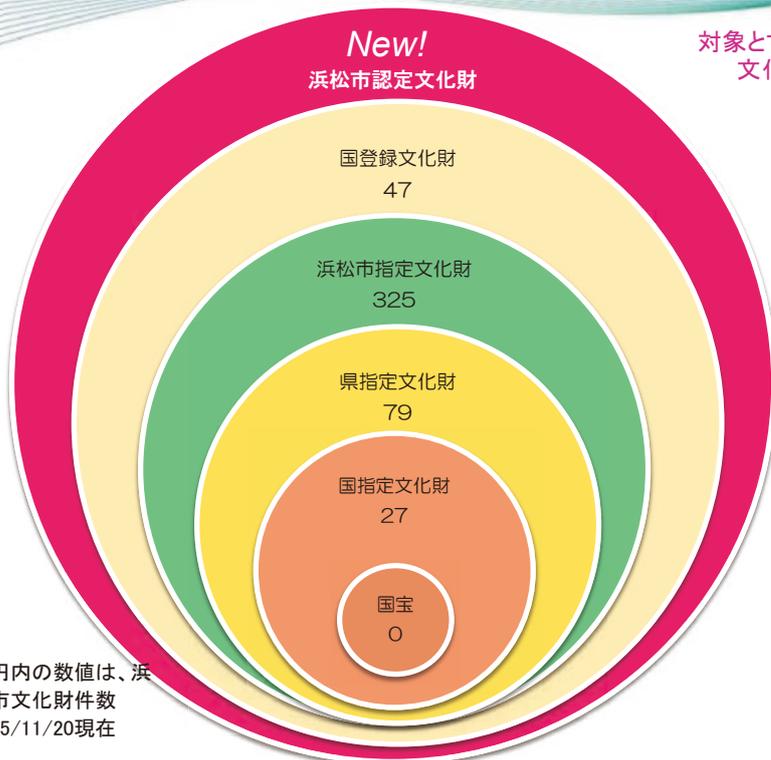


浜松市認定文化財制度の導入

- ・ 浜松市では平成28年度より、従来の国・県・市指定、国登録という文化財保護制度とは別に認定文化財（浜松地域遺産）制度を導入する予定です。
- ・ 従来の指定制度よりも、国の登録制度に近い制度ですが、市内のすべての文化財のカテゴリーを対象していきます。



浜松市認定文化財制度の導入

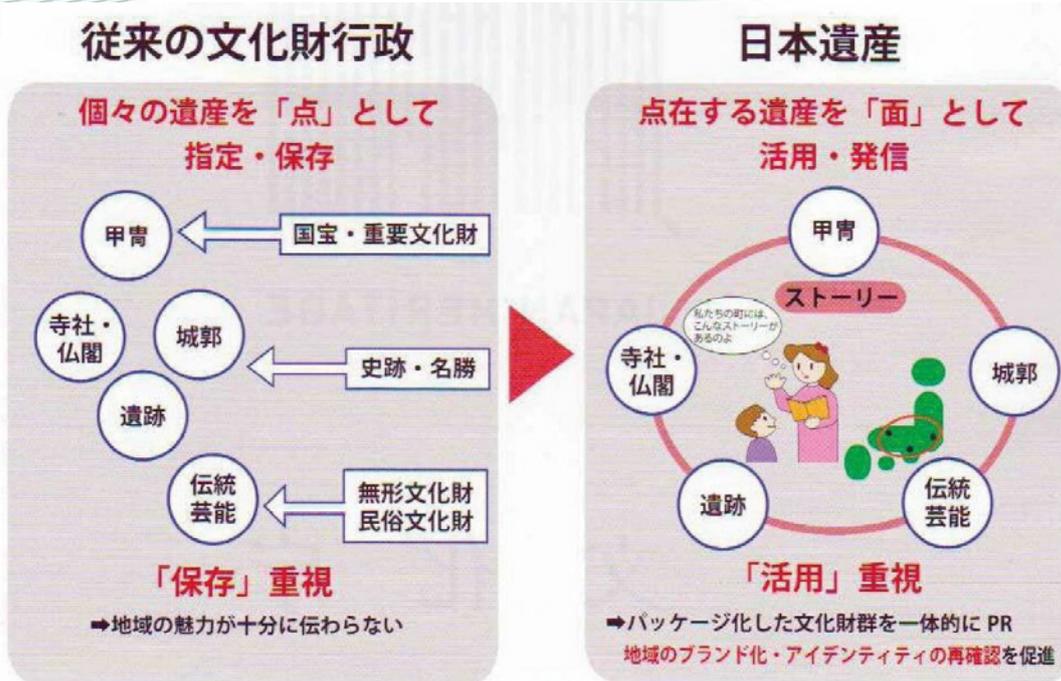


各円内の数値は、浜松市文化財件数
2015/11/20現在

対象とする文化財

記念物	史跡
	名勝
	天然記念物
有形文化財	建造物
	絵画
	彫刻
	工芸品
	書籍
	典籍
	古文書
	考古資料
	歴史資料
無形文化財	
民俗文化財	無形
	有形
文化的景観	
伝統的建造物群	

日本遺産をめざした連携



文化庁資料 17

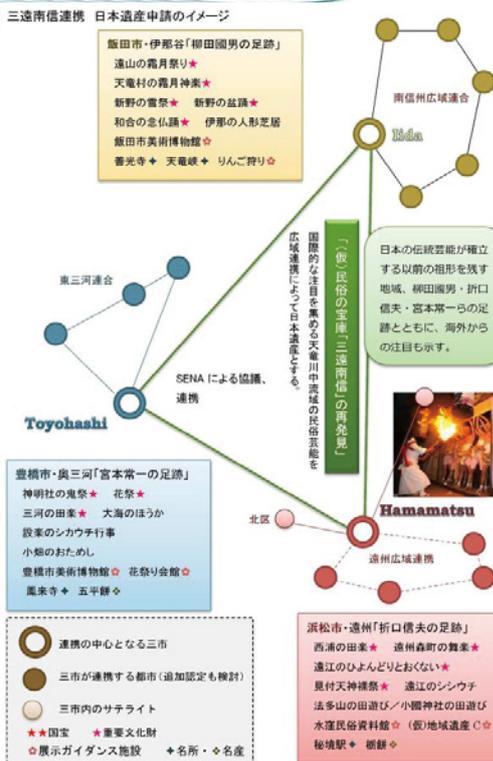
平成27年度認定の日本遺産



文化庁資料 18

無形民俗文化財による連携

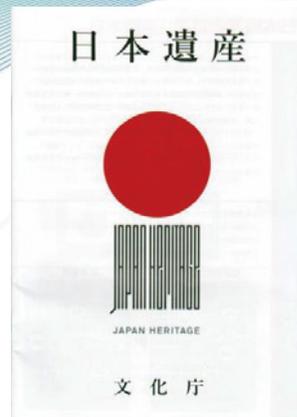
- 三遠南信地域での、無形民俗文化財を中核としたシリアル型申請を提案します。
- 世界から注目される歴史資産として、十分な要件を満たしていると考えます。



民俗文化財の宝庫・三遠南信

終

ご清聴ありがとうございました。





政策の基本方針 3：塩の道エコミュージアムの形成

①「塩の道」風景街道の体制づくり

三遠南信地域は、歴史的に形成された南北の「塩の道」に沿って形作られており、自然・歴史・文化・産物など地域特有の資源を守り、掘り起こし、磨きあげ、往来の物語を構築します。このために、「塩の道」風景街道の体制づくりを進めます。

【活動イメージ】

- ・ 国土交通省の「日本風景街道」に登録し、具体的な連携活動に取り組みます。
- ・ 三遠南信「塩の道」風景街道の風景価値を高めるための地域連携・発信活動に取り組みます。
- ・ 三遠南信「塩の道」風景街道の地域資源を掘り起こし、磨き、活かす活動に取り組みます。
- ・ 三遠南信「塩の道」風景街道の自然、歴史、伝統文化、暮らしを学び、伝える活動に取り組みます。

【推進主体とその活動】

- ・ 三遠南信地域内の市民団体等を中心に、事業内容を検討します。

② 地域資源を活かす鉄道の有効利用

塩の道エコミュージアムの形成を支援する鉄道の観光活用を進めます。

【活動イメージ】

- ・ 鉄道事業者と連携を取りながら、地域内を結ぶ鉄道と観光資源のネットワーク化を検討します。
- ・ JR東海道線の増便などの鉄道の利便性を向上させます。
- ・ JR飯田線、天竜浜名湖線の観光利用を地域運動として促進することを検討します。
- ・ 豊橋市の路面電車、佐久間レールパーク等鉄道資源を利用したイベントの開催を検討します。

【推進主体とその活動】

- ・ 鉄道事業者、自治体、商工会議所・商工会等が中心となって、事業内容を検討します。

③ 海外への観光情報発信と外国人観光客誘致の促進

三遠南信地域の観光資源は、山から海までの自然資源、歴史、産業観光など多様であり、交通の利便性も高いことから、一地域での周遊性を期待する訪日外国人観光に適しています。このため、海外への観光情報発信と外国人観光客誘致を促進します。

【活動イメージ】

- ・ 海外で開催される国際旅行博覧会等に参加し、三遠南信地域の観光PRをするため、外国語広域観光マップ等を活用して観光情報発信を進めます。
- ・ 複数の外国語で閲覧できる三遠南信観光ポータルサイト（インターネットホームページ）を作成します。
- ・ 地域の観光関連事業者と連携して、外国人観光客を対象とした三遠南信地域を巡る観光モデルツアーの商品化を検討します。
- ・ 海外へ三遠南信観光プロモーション団を派遣します。
- ・ 富士山静岡空港、中部国際空港への国際定期便の増便、路線増設、国際チャーター便の運行を航空会社、空港会社、国・県、旅行会社等へ働きかけます。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、観光関連事業者、三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携協議会等が連携して、事業を促進します。

④ 三遠南信アンテナショップの開設

三遠南信地域の地域固有の商品・サービスを広く圏域内外にアピールし、新たな販路を広げるため、特産品販売の場づくりとして、三遠南信アンテナショップを開設します。

【活動イメージ】

- ・ 浜松市、豊橋市、飯田市等の拠点都市の中心市街地等へ、三遠南信地域の特産品の展示・販売、観光情報、地域情報の発信等を行うアンテナショップ（仮称：三遠南信ふれあいショップ）の開設を検討します。
- ・ 大都市部（東京、名古屋、大阪等）での三遠南信アンテナショップの開設を検討します。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所・商工会、観光協会、農林水産団体等が中心となって、事業内容を検討します。



資 料

奥三河・東栄町で育まれた26年の軌跡

～地域を愛し、土地に根差す覚悟が未来を創造する～

NPO法人てほへ 副理事長
志多ら総合統括プロデューサー

大脇 聡

NPO法人
てほへ



1

志多らと東栄町の出会い、そして、移住へ

愛知県小牧市にて
太鼓衆**志多ら**の結成
(1990年7月)



・座員3名、助っ人で
演奏活動

旧中央小学校の太鼓クラブ
(明神太鼓)が縁で、
東栄町へ拠点を移す
(1990年9月～)



・稽古場として利用
・一年間のホテル興行
→**会社の倒産とチームの分裂**

活動方針を新たに
再スタートをする。
地域に根ざす、
芸能集団を目指す。
メンバーが本格的に移住。
(1993年～1994年)



・現在の志多らを支える
メンバーが多数入座



「熊野神社」(東菌目)の境内に
小学校(志多ら)があります。

2

志多ら、NPO法人てほへ 居住定住の状況（2015/12/1現在）

	東栄町居住	東園目区	その他町内	住民票が町外
志多ら 舞台メンバー	7名	2名(社員寮)	5名(町営住宅)	1名
研修生	1名	1名(社員寮)		1名
志多ら 制作スタッフ	7名	2名(夫婦+子供2名)* 空き家購入で居住 1名(東園目の方と結婚+子供3名) 1名(東園目の方と結婚+子供1名) 1名(社員寮) 1名(社員寮)* 単身赴任	1名+子供2名(町営住宅)	
事務パート	2名		2名(夫婦+子供3名、夫婦+子供2名)	
スタッフ	3名	2名(社員寮)	1名(夫婦+子供1名)	
てほへ 協力隊員	1名		1名	
Caféパート	3名		3名 (Uターン1名) (町の空き家活用住宅で2名 →夫婦+子供2名 夫婦+子供4名)	
合計24名 (Iターン者23名、Uターン者1名)				

3

花祭りが東園目住民へと志多らを導いた

東園目地区の花祭りに創作舞「志多ら舞」奉納



2012年奉納(18年目)



2013年奉納(19年目)



2014年奉納(20年目)



2015年奉納(21年目)

地域コミュニティの中心である花祭(祭り)を通じて、Iターンの若者から村の若者へ変化

→住民としての志多らメンバーの意識の変化

→志多らメンバーに対する住民の意識の変化

4

志多らの活動で地域に貢献し恩返ししたい



- ・文化の力(音楽・芸能)で、町を元気にしたい！
- ・花祭りを大切に受け継いでいきたい！
- ・子供たちのために、魅力あふれる町にしたい！
- ・町民が自信をもって誇れる町にしたい！
- ・東栄町に暮らしたい人を増やしたい！
- ・この町で暮らすために仕事を生み出したい！など

志多ら(Iターン者)が地域に溶け込み共住することで感じたものを形にする仕組みを作る
NPO法人てほへ設立 (2010年に志多らファンクラブ組織を法人化)
 →奥三河を元気にする活動を目指す！

持続可能な地域をつくり、祭りと共に暮らし続けるためにどうするか？

～主な取り組み～

- * 奥三河のき山放送局(情報発信事業) →地域の魅力を地域外の方へ発信(外部)
地域の魅力を再確認、再発見(内部)
- * のき山学校プロジェクト →交流拠点(ハード)を整備し受け皿へ(のき山学校、蒼の森)
- * 蒼の森～ふるさと暮らし塾 地域の特性を生かした交流体験メニューなど(ソフト)
企画実行力を持つ人材の確保、育成

5

2016年2月 79本目の番組

情報発信事業

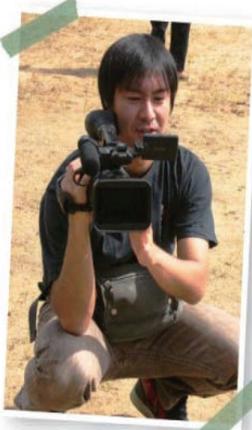
奥三河
のき山放送局 tehohe.com



奥三河地域で行われるいろいろなイベントや豊かな自然、そして、それに関わる「元鬼(げんき)」な人たちにスポットをあてた番組です。

この地で暮らす人々の新鮮な生の声をお伝えしています。
(撮影クルーも志多らとともに東菌目で暮らしています。)

毎月1本の番組をてほへホームページ、YouTube、ケーブルテレビ(ティーズ、CCNet豊川局)などで放映中。



奥三河やそこに関わる人々のありのままに密着、取材し情報発信する番組を製作。

各団体の活動の記録、ホームページで使える映像製作など撮影できます。

～お気軽にお問い合わせください～
*料金は、取材回数などで変わります。

ケーブルテレビへの番組提供
志多らプロモーションDVD
チェンソーアート大会DVD
和太鼓イベントのDVD
花祭りPR観光DVD
奥三河観光サミット記録映像DVD
行政関係のPR番組DVD

6

交流体験事業 のき山学校 プロジェクト

東栄町体験交流館 **のき山学校**
 ~2015年度より指定管理~

- Caféのつきい
- 図書室(のき山文庫)

NOKIYA



木造校舎を利活用した交流体験の夢創造空間

地域の特性を生かした交流体験メニューなど(ソフト)
 * 地域内外から講師を招集
 自立した運営を目指し、基本的には有料で体験を行っている

6



交流拠点(ハード)を整備し受け皿として (のき山学校、蒼の森)



8

東栄町及び東菌目地区での人口と世帯数の動向、志多ら・てほへの人口変動状況

○東栄町の人口・世帯数(住民基本台帳)		4月1日現在							11月1日現在
		1987(昭和62)	1990(平成2)	1995(平成7)	2000(平成12)	2005(平成17)	2010(平成22)	2015(平成27)	2015(平成27)
東栄町全体	世帯数	1,794	1,751	1,794	1,792	1,754	1,712	1,616	1,599
	人口	5,915	5,608	5,300	4,948	4,575	4,023	3,615	3,562
東菌目地区	世帯数	43	38	36	35	32	32	38	38
	人口	137	127	117	110	102	84	77	72
東菌目地区 (志多ら、てほへによる人口増の占める%)	人数	0名 (0%)	0名 (0%)	9名 (8%)	12名 +子供1名 (12%)	10名 +子供4名 (14%)	10名 +子供5名 (18%)	12名 +子供6名 (23%)	
志多ら てほへ その他町内	人数					2名	4名	6名 +子供3名	
	パート5名、地域おこし協力隊1名 * 町内在住							6名 +子供11名	

* 2015年で町内18歳以下377名中、志多ら・てほへ関係の18歳以下の人数20名。町内で18歳以下の子供の5%となる。

- ・全メンバーは、19歳～50歳代で構成されている。(Iターン者23名、Uターン者1名)
- ・26年間で移住20年を超えるメンバーもあり、2世の子供も増えてきている。
- ・新年度からは、志多ら研修生が4~6名加入予定。(志多らで生まれた2世も1名含む) 東菌目居住者が16~18名へ
- ・独身者の中から結婚するものも出てくる可能性あり。
- ・2015年より40歳以下の男性メンバー5名が消防団へ加入

11

東菌目花祭りでの変化
 志多らに移住する以前は、いつなくなってもおかしくない状況だった東菌目花祭り。よそ者を受け入れるという村の覚悟から変化を呼び志多らメンバーが村人となったことで、祭りを受け継ぐ人材として変化。今では8名の子供たちも祭りを担う。そして、外部からの応援者も増えて受け皿として一躍を担いつつある。

12

志多ら(Iターン者)の特質

- ・志多らは、プロ和太鼓演奏という**仕事をもって**、東栄町に移転。そして、メンバーが**移住**。
- ・和太鼓演奏で生きていくという**覚悟をもって活動**を行ってきた。
 - 入座したメンバーの大半が周囲の反対を押し切って和太鼓奏者への一歩を踏み出した。
 - 仕事をする上でも、一人一人が**経営者**という思いの中、みんなで志多らを創り上げてきた。
- ・日々の暮らしや花祭りなどの中で、地域の皆さんのやさしさや**地域に対する熱い思い**を感じていた。
- ・仕事から音楽・舞台を創造する特殊な職業のため、何もないところから思いを形にする**創造力**と団体生活の中での**団結力**、そして、ここで暮らしてプロとして成功するぞという**ハングリー精神**が大きな**実行力へと変化**した。

田舎に移住定住するには、**地域愛**と**覚悟**、そして、**プライド(誇り)**が重要

田舎での暮らしは不便という言葉 → 田舎で都会生活を求めてはいないだろうか？
都会での暮らしは便利という言葉 → どこまで便利になったら満足できるのだろうか？

多くの人は、どんな暮らし・仕事・子育てをしたいか？などを考え選択していく。
その時、この地域は、どんなところだよと胸を張って言えるだろうか？
これが発信できる**地域力・人材力**が**最大の求心力**になっていく。

13

中山間地域だからこそできることを創造！ そこでしかできないこと(特徴・魅力・強味)

- ・何もないのが田舎。
(都会の便利さはないが、都会から見れば素晴らしいものがたくさんあるといわれる。)
- ・当たり前存在する自然や顔の見える人間関係が田舎の特徴であり強味。
(昔ながらの暮らしの中で存在していたこと)
- ・そこに暮らす人や受け継がれてきた文化芸能、生活の知恵や工夫、創造力こそが最大の魅力

人間力(笑顔で魅力にあふれ人材と創造力、そして実行力)

×

地域力(文化・環境的な魅力、住民・地域づくり団体と行政の連携)

求心力

*人の心をひきつけ魅力を発信するパワー

14

三遠南信地域連携ビジョン 重点プロジェクト

(平成20年3月策定)



政策の基本方針 4：中山間地域を活かす流域モデルの形成

①「健全な水・物質循環」の構築に向けた共同プロジェクトの推進

地域環境の持続性を確保するために、流域圏の「健全な水・物質循環」の視点から、水資源確保、水質改善、物質循環のメカニズム解明を進めながら、複数のプロジェクトを共同化することで関係機関の相互調整を促進します。

【活動イメージ】

- ・ 「健全な水循環」に係る産・学・官・民による情報共有・情報交換ができる場づくりを進めます。
- ・ 産・学・官・民が参加し、県境を越えた「健全な水・物質循環」の構築に向けた共同プロジェクトを推進します（遠州灘海岸の侵食防止、天竜川ダム再編事業、設楽ダム建設事業、浜名湖・三河湾の水質浄化活動、住民参加型の水質浄化に関する行動計画づくり等）。

【推進主体とその活動】

- ・ 国、県の協力の下に、市町村が中心となって活動促進を働きかけます。

② 上流域と下流域の自治体が連携した流域定住の推進体制の整備

下流域都市住民の中山間地域への居住に対する関心を喚起することで、上流域への人口流入を図るとともに、流域圏の多様性を活用することによって三遠南信地域の定住の魅力を増大させます。このために、上流域と下流域の自治体が連携して流域定住の検討体制を構築します。

【活動イメージ】

- ・ 受け入れ地区住民の意識調査等を行い、空き家、貸し家、遊休施設等の施設利用情報のデータベース化に取り組みます。
- ・ 流域定住や二地域居住を進めるための総合的な相談窓口の設置、居住体験が行える施設の整備、生活に関連した情報を円滑に提供できる仕組みづくりを進めます。
- ・ 長期滞在者向けの旅館利用や滞在施設（廃校、旧役場、空き家等）の整備を検討します。
- ・ 空き家、貸し家、遊休施設等の仲介を不動産会社等の民間企業に働きかけます。
- ・ 耕作放棄地や遊休施設に関心を持つ企業への施設・用地紹介や情報提供に取り組みます。
- ・ 遊休施設を社員保養施設として利用したい企業への支援を検討します。

【推進主体とその活動】

- ・ 上下流域自治体による検討体制を設けます。



政策の基本方針 5：広域連携による安全・安心な地域の形成

① 医療分野の県境を越える連携の促進

住民生活の安心を確保するために、最も基本となる地域医療体制を、県境を越えて整備します。

【活動イメージ】

- ・ 公立病院を中心とした医療施設の広域利用を進めます。
- ・ 医科大学と三遠南信地域自治体との連携を促進します。
- ・ 県境近接地域で、休日診療、夜間診療の連携が取れていないため、隣接県の医療施設の情報発信、医療施設利用の連携を進めます。
- ・ ドクターヘリの県境を越えた活動を支えるため、中山間地域での中継基地（燃料補給等）設置を検討します。
- ・ 情報通信技術を活用した遠隔地医療診断を検討します。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体を中心となって、具体的な検討、関係機関への働きかけを進めます。

② 三遠南信地域内住民に対する公共施設の広域利用推進

三遠南信地域住民に対する行政サービスの向上と施設の有効活用を図るために、公共施設情報の連携や公共施設の広域的な利用を促進します。

【活動イメージ】

- ・ 公共施設の県境を越えた利用を促進するポータルサイトの構築を検討します。
- ・ 公共施設の三遠南信地域内住民に対する利用制限を撤廃するとともに、自地域住民並の利用料金の設定を検討します。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体を中心となって、事業を推進します。

③ 県境を越える防災体制の強化

東海地震等の大規模災害が想定されることから、地域住民の生命、身体、財産等を災害から守るために、防災に関する関係機関の相互協力を、県境を越えて取り組みます。

【活動イメージ】

- ・ 地域の防災力の向上のため、自主防災組織の充実・連携に取り組みます。
- ・ 「三遠南信災害時相互応援協定」において、災害廃棄物の相互処理など、必要な項目の追加を検討します。
- ・ 広域防災拠点の相互連携を強化するため、港湾機能、道路機能（防災道路、緊急輸送路等）の充実を図ります。

【推進主体とその活動】

- ・ 自治体を中心となって、自主防災組織や自治会等と協力して事業内容を検討します



第23回 三遠南信サミット 2016 in 東三河
平成28年 2月15日 開催

三遠南信地域連携ビジョン推進会議 (SENA)
